

未利用財産の利活用に係るサウンディング調査（米子港のふ頭用地）に係る質問への回答

質問内容	回答
○今回の再検討に至った経緯	民間事業者による商業施設や観光施設などとしての活用を図る方針が決定されたものの具体的な活用がなされていない状況でした。 この度、サウンディング調査をもとに、米子港の活性化に向けて民間事業者の募集を検討するものです。
○資金調達、建設費、事業者体制、許認可、湖岸堤、工程等について、県が認識する主要課題	事業計画は、基本コンセプトに沿った実現性、確実性のある内容で御提案ください。
○取得しない場合の所有・管理・通行・建築法上の扱い、取得・貸付・占用・上空利用・付替えの可否	現在は道路用地ではなく宅地です。上空利用や付替えの予定はありません。
○計画高さ、位置、断面、工程、費用分担及び建築・外構との一体設計の協議範囲	河川管理者の国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所との調整になります。
○既存地盤資料、液状化、浸水、土壌、地下水、埋設物等の開示予定及び想定外条件の負担方法	当該土地の整備に係る資料については、文書の保存期間は満了し廃棄しています。 土地は、現況による引渡しです。
○電気、上水、ガス、下水、通信等の引込位置、容量、工期、費用及び行政支援の範囲	電気、ガス（都市ガス）、給水（公営水道）は引込み無し。排水は公共下水道整備済です。
○中海憩いのテラス、棧橋、岸壁及び水面の共用・占用・イベント・水上交通の利用条件	中海憩いのテラスは米子市観光課にお問い合わせください。 一般的に岸壁、水面等の使用許可又は占用許可は、鳥取県（港湾）又は国土交通省（河川）が、各許可基準に基づき、通常の港湾・河川利用に支障がない範囲での許可となります。
○全部購入、一部購入・一部貸付、長期貸付、定期借地、当初貸付後の購入及び段階取得は提案可能か ○貸付方式、期間、更新、貸付料、保証金、原状回復、中途解約及び建物の取扱いの想定 ○先行施設の開業後、需要に応じた整備する提案を正式に認める予定があるか ○基本コンセプトを維持する場合、施設規模、用途構成、テナント、構成員及び整備順序を変更できるか ○取得ブロック数及び価格への配点を縮小し、資金・運営・継続性を重視する予定があるか ○優先交渉後の運営者・投資家・テナントの追加変更、金融機関の担保権設定等の条件 ○県・米子市・国との一元窓口及び、契約後の官民協議会・エリアマネジメント組織を設ける予定があるか ○募集要項公表から提案提出、審査、優先交渉、契約までのおおむねの期間及び提案準備期間	このサウンディング調査は、当該土地の利活用に係る市場性や課題、今後の公募条件など県に対して配慮を希望することについての御意見をいただくために実施しています。 その上で、今後開催する検討委員会等で検討していきます。